

令和6年度 岩見沢市ボランティアセンター登録団体一覧

(R6.7.1現在)

No.	団体名	活動内容
1	岩見沢市赤十字奉仕団	赤い羽根街頭募金、献血への協力、無縁仏、外国人墓地・幌向地藏堂の清掃及び供養祭、ウエスづくり、花だん整備、一日研修旅行
2	岩見沢女性ドライバー部会	交通安全運動の各種行事に参加、パトライト等、新1年生への交通安全マスコット作成、配布。ボランティアセンターの事業へ参加。
3	岩見沢市スキーパトロール赤十字奉仕団	スキー場におけるシーズン中の事故防止及び傷病者発生時の救助・手当・搬送等の活動、ならびに各講習会等の開催
4	岩見沢更生保護女性会	非行防止市内巡視、刑務所、少年院等の慰問、罪を犯した人達の社会復帰を支える活動、ボランティア行事支援
5	岩見沢手話の会	地元のろうあ者と共に歩んできた歴史あるサークルです。手話が普及することを目指して活動しています。興味・関心のある方は気軽に連絡ください♪
6	岩見沢市点訳赤十字奉仕団	点訳活動(蔵書・新聞・JR北海道・広報いわみざわ・議会だより)点字図書貸出し、視力障害者福祉協会諸行事の協力 広報いわみざわ(毎月)・議会だよりの点訳
7	岩見沢さつきの会	視力障がい者の図書CD作成、貸出、視力障害者福祉協会へのお手伝い、広報等の音訳活動
8	在宅介護ボランティア「輪っこの会」	在宅支援(話し相手・見守り等)、施設支援3軒(行事同行・話し相手・作業介助)高齢者福祉センターふれあいまつり参加協力、いわみざわ健康まつり参加協力
9	ガイドボランティア「ほたる」	視力障がい者のガイドヘルプ、視力障害者福祉協会の行事支援、ボランティア行事への参加
10	ボランティアサークル「ひとみの会」	市内のグループホーム、デイサービス、特養老人施設を訪問し、レクリエーションを担当。利用者との楽しい時間を共有。会員も募集中!
11	精神保健ボランティア サークル友(YOU)	サロン事業(市民サロンわいわい)、講習会、研修会開催、作業所・病院等の通所者との交流及び居場所づくり
12	手話サークル「エプロン」	定例学習会開催、手話奉仕員養成講座補助、会員交流行事、ろうあ協会及び聴覚障がい者との交流、行事参加支援
13	岩見沢市こども読書会	市立図書館にて小学生を中心に年齢を問わず、絵本・児童書の読書を楽しむ。また、図書館行事(図書館フェスティバル等)に参加。
14	幌向ボランティア このゆびとまれ	高齢者宅や地域にある施設を訪問し話し相手。ふれ合いコール、買い物代行、オレンジカフェ出前講座、研修会開催
15	岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	家庭生活相談(電話・面談)、研修会、高齢者施設訪問(コース・話し相手・絵本の読み合い)、合唱・朗読の練習、傾聴の学習
16	ボランティア いちいの会	特別養護老人ホームいちい荘でのシーツ交換及び寝具整理
17	栗沢更生保護女性会	地域の青少年犯罪、非行防止活動、子育て支援活動、更生施設への支援及び援助
18	演芸ボランティア ななかまど	施設に入所・通所されている方たちを対象に、歌・寸劇・南京玉すだれ等を演じ楽しい時間を提供
19	傾聴ボランティアサークル「ニコニコ」	デイサービスセンター及び、在宅訪問による傾聴活動。啓発・啓蒙活動に依る地域貢献と勉強会の実施や、他市町村団体との交流などで資質向上に努める。
20	ふまねっと岩見沢「円」(まどか)	月1~2回のふまねっと教室、意思疎通を図るための定例会、町内会及び地域の諸団体からの要望に応えた体験教室、スキルアップ研修会、サポーター講習会
21	岩見沢レクリエーション協会	イベントや健康づくりの支援活動として、心と体を元気にするレクリエーション、コミュニケーションづくりとしてプレイゲーム
22	岩見沢市救急法赤十字奉仕団	救急法に係る講習会の開催、要望を受けて地域で講習会の開催、市健康まつり他イベントに参加協力
23	北海道手話通訳問題研究会岩見沢班	手話ができる人を増やすため出前学習を開催。ろう者の暮らしにかかわる情報を学びあい、とりまく環境をより良くする活動の実施。
24	北海道災害支援ボランティアチームノース	北日本での災害発生時に社協と連携し災害ボラセンター運営支援・炊き出し・家屋内泥出し・雨漏り修繕等や自主防災意識の啓発活動、除雪ボランティアもトレーニングの一環として行っている。
25	家族サポートgem(ジエム)	学校が苦手、不登校ひきこもり、繊細等で学びや育ち、生活に困り事を抱える同じ境遇の親が集い、悩みを分かちあい、学校対応や子育て作戦・情報交換等、ゆるやかに交流。ご希望の方は事前の個別面談にも応じます。お気軽にご連絡下さい。

ボランティアセンター情報

2024. 7 発行 NO. 68

おもいあし

〒068-0031 岩見沢市11条西3丁目 岩見沢広域総合福祉センター
 岩見沢市ボランティアセンター TEL・FAX 25-5516
 岩見沢市社会福祉協議会 TEL 22-2960



日頃から、皆さまには当センター事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
 さて、今年の元旦に発生した能登半島地震から半年が過ぎました。いまだ被災地では多くの方が避難生活を余儀なくされており、全国各地からボランティア活動者が駆け付け、復興支援や被災者の生活支援活動が行われています。こうした、何か「ほっとけない!」という思いから、「自分のできることをできる範囲で、自ら進んで」行うことが、ボランティアの始まりです。



ボランティア活動は、社会貢献だけではなく、いろいろな人との出会いがあり、刺激や元気をもらったり、視野が広がり新しい自分の再発見にもつながります。ボランティアに興味がある、知りたい、始めてみたい方は、気軽にボランティアセンターへ相談して下さい。また、ボランティア講座も開催していますので、是非参加してみてください。

皆さまのご多幸とご健康、そしてますますのご活躍を祈念して、新年度の挨拶とさせていただきます。

令和6年度 ボランティア活動者交流会

日時 令和6年6月28日(金)
 場所 岩見沢広域総合福祉センター

内容

1. ボランティア活動紹介
 - ガイドボランティア「ほたる」
会長 宇津 稔氏
 - 個人ボランティア
木内 厚雄氏
2. 体験「レクリエーション」
 - モルック(体験)

参加者 61名

参加者の感想

- 個人の木内さん、頑張っていることに感激です。モルックが楽しく、またやってみたくて思いました。
- 団体紹介、モルックともに楽しい時間でした。今後も盛り上がる企画をお願いします。
- 初めて参加させて頂きました。他のサークルの活動の話も聞きたいと興味を持ちました。次回も参加させて頂きます。
- ボランティア活動紹介、2か所とも参考になりました。実際の活動内容が分かり易かったです。モルックは楽しくできて、いい汗をかきました。ありがとうございました。
- モルックは初めてで、チームでする楽しさもありました。ボランティアの方のマジックも面白かったです。また、参加したいです。



モルック体験

令和6年度 精神保健を学べる講座

目的 精神障がいへの理解を深め、精神障がい者が豊かな地域生活を送ることができるように、よき理解者を増やす事、その橋渡し役として精神保健ボランティアを養成する事を目的としている。

開催日 令和6年6月20日(木)・27日(木)
場所 岩見沢広域総合福祉センター
後援 南空知精神保健福祉協会
協力 精神保健ボランティアサークル友 (YOU)

受講者の感想

講話「精神障害とは・現代社会と精神保健の歴史について」

◎仕事や地域活動の中で、精神障がいや高齢認知障がいを持っている方と接することがあります。お話を伺ったり、ご相談の対応に悩むこと、また自分の対応が間違っていないか不安になったりします。それぞれの状況を把握して、心が通うコミュニケーションが少しでも出来る存在になる様、勉強したいです。大変参考になりました。

講話「精神科のリハビリを体験してみよう」

◎メタ認知トレーニングのお話をもっと伺う機会があれば参加したいと思います。わかりやすい内容と集中して作業体験大変楽しかったです。

講話「障がい当事者の声 ～地域における日常生活を通して～」

◎ミナミナの会、地域生活支援センターら、と・わーく等の施設等があることを初めて知った。支援活動を通じての感動・教えられた等やりがいを強く持って活動していることがよく伝わってきた。ピアサポーターの方の話は実際に抑うつ病を体験された方の話なのでまことに参考になりました。

講話「障がい当事者を支える家族について」

◎息子さんの発症時の困惑や向き合っていく姿、家族会との出会いから現在、家族会代表や福祉事業の理事長、家族としての向かい合う姿の移り変わりなど具体的なお話を興味深くお聞きしました。

講話「と・わーくとはどこ、

就労継続支援 B 型事業所と就労継続支援 A 型事業所ってなに？」

◎事業所のわかりやすい説明をしていただき、ありがとうございました。工賃がもう少し多くなるような社会になればと思います。
◎利用者の方の言葉「通って来ることが幸せ」が印象的でこれ以上のことはないと思いました。

団体紹介「精神保健ボランティアサークル友 (YOU) 活動者の体験談」

◎39年もの間できる人ができる時にするという感じでの活動に共感を覚えた。



～ ボランティアの窓 番外編 ～

【新規団体登録のお知らせ】

令和6年7月より、「家族サポート gem(ジェム)」が団体登録されました。

令和5年8月に設立したばかりのボランティア団体「家族サポート gem (ジェム)」は学校が苦手、不登校引きこもり等生活に困りごとを抱える同じ境遇の親が集い、悩みを分かち合い、子育て作戦、情報交換等をゆるやかに活動しています。

【団体解散のお知らせ】

令和5年度をもって、補修ボランティア・すみれの会が解散となりました。

補修ボランティア・すみれの会は共に、栗沢を拠点に活動し、補修ボランティアは昭和56年に設立され、福祉村入村者のズボン裾上げ等、被服補修を中心に活動、すみれの会は平成3年に設立され、施設入所者への買物介助や交流会、花植え草刈り等のボランティア活動を通し、変化の少ない入所者に対し楽しい時間を提供しました。

長きに亘り地域福祉、ボランティアセンターへ貢献をしていただき、誠にありがとうございました

岩見沢市ボランティアセンター

(11条西3丁目1番地9 岩見沢広域総合福祉センター内)

○ボランティアセンターとは？

岩見沢社協が運営する岩見沢市のボランティア活動普及・推進の拠点！ボランティアに関する相談や調整を通し、ボランティア活動をしている・始めたい皆さんを支援しています。



社会福祉協議会



岩見沢市ボランティアセンター

運営委員会

一般部会

ボランティア活動者交流会の企画と当日運営



児童・生徒部会

児童・生徒のボランティア体験研修会の企画と当日運営



広報部会

ボランティア情報誌「おもしろい」年3回発行



○今年度の事業計画

《養成・研修事業》

- 1 手話奉仕員養成講座 (4/16~8/6)
- 2 知ってみよう！精神保健を学べる講座 (6/20・27)
- 3 ボランティア活動者交流会 (6/28)
- 4 ボランティア体験講座 (7/23・25・30・8/1・6)
- 5 児童・生徒のボランティア体験研修会 (8/8)
- 6 音訳ボランティア養成講座 (9/2・4)
- 7 心に寄り添う傾聴講座 (10/3・17)
- 8 ボランティア活動者研修会 (2月頃予定)

《研修派遣事業》

- 1 ボランティア愛ランド北海道 (9/28)
- 2 空知ボラネット推進研修会参加
- 3 コーディネーター養成研修会参加
- 4 ボランティア団体相互の交流、他市ボランティアとの情報交換・交流

《福祉教育推進事業》

- 1 児童・生徒のボランティア体験研修会
- 2 指定地域福祉教育セミナー
- 3 地域福祉教育推進事業
- 4 学童・生徒のボランティア活動普及事業

指定校助成

ボランティア活動に関する相談は、ボランティアコーディネーターがお受けします。ボランティア活動始めてみませんか？連絡をお待ちしております。

★相談・問合せ時間 平日 10:30~15:30

★土日祝日、お盆、年末年始はお休み

TEL・FAX 25-5516

